

第44回 焼津市緑化審議会 会議録

1 日 時 平成22年6月2日（水）午後1時30分～1時50分

2 場 所 焼津市役所 議会庁舎4階 第2委員会室

3 出席者 委員 吉田 勝利 （焼津・豊田地区）
 委員 池田 廣子 （東益津・大村地区）
 委員 川会由美子 （焼津・小川・港地区）
 委員 村松 正久 （大富・和田地区）
 委員 永野 幸子 （大井川地区）

事務局 伊久美 隆 （都市住宅部長）
 鈴木 信吾 （都市住宅部都市整備課長）
 杉山 辰巳 （都市住宅部都市整備課街路公園担当係長）
 山田 暁子 （都市住宅部都市整備課街路公園担当）
 岡本久美子 （都市住宅部都市整備課街路公園担当）

4 欠席者 会長 村松 昭男 （自治会連合会）
 委員 林 紘一朗 （市民公募）

5 内 容

(1) 焼津市緑化審議会について

伊久美部長 皆様こんにちは。本日は、お忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございます。また、日頃から、焼津市の行政にご協力いただきまして、改めて感謝申し上げます。最初に6月から9月までクールビズを行っておりますので、夏の軽装をご了承ください。さて緑は私たちの暮らしになくてはならない大切なものです。地球温暖化の対策のひとつでもあり一人ひとりがその緑を育てていけば、やがて大きな力となり、また美しいみどりあふれるまちになるでしょう。ご存じのとおり、市では新築家庭に植木を贈呈しております。毎年700件ほどの新築があり、近年はハナミズキを選んでおりまして、春先には白い可憐な花がまちを華やかに飾り、緑化推進に一役かってくれています。また生け垣づくりの補助金制度があり、上限5万円の補助が受けられます。生け垣は防犯、環境面、地震にも強く、緑化推進の大きな役割を担っています。ブロック塀のように老朽化して倒れるようなことはありませんし、昨年8月11日の地震では、ブロック塀が壊れ、改めて生け垣の良さを認識

し作りかえた方も多く見られます。建築指導課ではブロック塀の撤去の補助金のご案内もあります。6月1日の広報にも掲載されていますのでご覧ください。委員の皆さんにも生け垣づくりとブロック塀撤去の補助金制度を宣伝していただくようお願いします。さてこの緑化審議会は、「焼津市みどりを育てる条例」に基づきまして設置されている組織です。主な運営内容ですが、市内の緑化の推進や樹木の保全について、市長の諮問に応じて審議・調査を行い、意見を答申するために設けられた機関でございます。今後、市長からの諮問があったおりに、緑化推進の観点から、審議会でのご審議をお願いしたいと思います。最後になりますが、今後ともより良い焼津市となるよう皆様にお教え頂き、またご協力をお願いいたしまして、挨拶にかえさせて頂きます。

鈴木課長 緑化審議委員の任期は2年で来年度が委員の改選時期となっております。今年1年よろしく申し上げます。
それでは慣例によりまして会長が議事を進行することとしておりますが、本日会長が欠席のため条例第7条2項の「会長が指名する委員が職務を代理する」ことになっておりますので、今回は川会委員に議長をお願いしたいと思います。

杉山係長 審議事項ではありませんが公園の概要について説明させていただきます。
(1ページから3ページ) 都市公園について平成22年3月31日現在大小あわせて107箇所管理をしております。街区公園は90箇所、清見田公園を含む近隣公園は9箇所、石津浜や現在整備を進めております石津西、大覚寺、この3公園は地区公園です。その他運動公園緑地を含めて107箇所になります。
(4ページ) 都市公園の図面を参考にしてください。
(5ページ) 焼津市の中心部で南部の区画整理事業の中の公園で4.2ヘクタール(42,000平方メートル)の広さです。多目的広場、憩いの広場、こども広場のエリア設定をしており、平成16年から整備をはじめ現在3分の1ほどが完成しました。この公園の特徴は防災機能を持っており備蓄倉庫にはアルファ米、簡易トイレ、シートなどが保管され、グラウンド下には耐震性貯水槽があり1万人が3日間必要とされる水100トンが収まっております。多目的広場は緊急時にヘリコプターが着陸できるスペースとなっております。
(6ページ) 正面から見た石津西公園と地域の皆さんがグラウンドゴルフなどで利用が増えている芝生広場の写真です。
(7ページ) 平成22年1月の航空写真です。現在の150号も、最終的には

公園用地となります。本年度はトイレの設置、芝生広場の工事に入ります。広い公園ですので、平成23年度にはもう1箇所トイレを設置します。

(8ページ)瀬戸川と六間川にはさまれた総合福祉会館西側の大覚寺八幡区画整理事業の中の大覚寺公園で3.3ヘクタール(33,000平方メートル)の広さです。平成18年から整備を始め現在20パーセントほどが完成しています。特徴は福祉会館の隣でリハビリ遊具を設置しストレッチ体操などができる公園になっております。

(9ページ)航空写真をご覧ください。本年度は芝生と植栽を整備していきます。平成23年にはトイレ、園路の設置を予定しています。

(10ページ)住宅地内の与惣次公園で0.2ヘクタール(2,000平方メートル)の使い勝手のいい公園です。大村には秋葉公園、大島には大島中央公園、大井川には上泉公園が平成21年度に完成しました。

(11ページ)上泉公園での地元主催除幕式の静岡新聞の記事です。市長や都市整備課担当が招待されまして、お年寄りから子どもまで大勢の皆さんが来場し、餅つきや豚汁づくりをして開園を祝いました。喜んでいただいた公園の一例です。

(12ページ)街路樹は54路線でケヤキ、ポプラ、イチョウなどの高木は4,644本、ツツジなどの低木は177,000本あり市内業者に管理を委託しています。

(15ページ)桜並木は小石川沿い、木屋川沿いなど16路線、2,973本のサクラも市内業者に管理を委託しています。

(16ページ)保存樹は歴史的に貴重な木を指定しており、以前は35箇所の指定がありましたが、枯れたり、管理ができないなどの理由により現在は25箇所となっております。今後保存樹の指定の希望がありました場合には、この審議会に諮らせていただくこととなります。

(3) その他 今後のスケジュールについて

鈴木課長 今後のスケジュールについてご説明させていただきます。
今年度は審議事項はありませんが、今後審議する必要がある場合には、随時開催し、ご審議をお願いすることになりますので、よろしくお願い致します。

川会議長 今回の会議録についての内容の確認は村松正久委員、永野幸子委員にお願い致します。